

努力と勇気でチャンスをつかむ

競争を生き抜く代理店

代表 那須顯一

TEL06-6282-6488(代) http://www.j-thinktank.com/

TPPには金融も含む

代理店の保険販売にも影響か

ここ1か月の世界の動乱は、『地球がどうにかなり、ほぼ全ての食料は値上がりするものと予想され、恐怖を感じてしまっています。』

マクニチュード6以上の地震が、バリ、パプアニューギニア、トルコ、ペルー、中国(新疆ウイグル自治区)と、多数の地域で発生し、日本国内でもまだまだ地震(何かの余震?)は収まらず...

タイでは、洪水が長引き首都機能が完全に麻痺していると報道され、この洪水で現地に工場や拠点を設けていた日本企業も大きなダメージを受けています。

さらにタイからの輸入が多い、鶏肉加工品やエビ等は、品薄状態と価格の高騰が予想され、日本の外食産業も打撃を受けると言われていますが、鶏肉、エビが品薄になれば、豚肉や牛肉、他の魚に外食産業と共に一般消費者も食を求めますから、一時的にでも日本国

自動車保険が制度改定 保険料負担の不公平性を是正

自動車保険ノンフリートの等級別料率制度改定(参考純率改定)が、損害保険料率算出機構から発表されました。制度改定の理由として

自由貿易・自由競争を推進し、日本の輸出が増え今後の日本経済の大きな発展が望まれるとの話もありですが、一説では『再度の関国要求』とも言われ、日本市場を開放するデメリットの方が多いため懸念されています。

またこのTPPの項目は24項目にも及び、農業だけでなく、知的財産権、政府調達、労働も含められており、当然我々の業界がある、『金融』も含まれています。

この金融部門で、日本がTPPに参加した場合、例えば、外国の保険会社が『健康保険』的な商品を日本で発売したいとなった場合、現行の日本の『健康保険制度』が

は、現行制度の問題点である。『同じ等級(割引率)で、前年事故あり、事故なし(等級据え置き事故を含む)の契約が混同しており、『事故があった契約者のリスク実態に応じた保険料の一部を『事故がなかった契約者』が肩代わりしている状況の不公平を是正するため、制度を改定することになりました(詳細は損害保険料率算出機構のホームページから見ることが出来ます)。

この制度改定の大きな変更点としては、①7等級・20等級までの割引率が、事故ありとな

ネットになります。その時にこの保険会社が日本政府に『国民皆保険制度の廃止要求』を突き付け、それを日本が拒否したとすると、この問題が世界銀行事務局内の『国際紛争解決裁判所』に持ち込まれ、判断基準である『自由貿易のルール』に則っているか?で判定されます。

そしてここで日本政府が負けた場合は、国民皆保険を廃止した上に、この保険会社に賠償金を支払う

【義務】が発生。日本の良い制度である国民皆保険制度がなくなり『持っ者』だけが医療を受けることができ、『持たざる者』は苦しむだけの、ますますの格差拡大が懸念される事態になるかも...。ただ、万が一そうなった場合、我々保険代理店が外国保険会社の『健康保険』を販売することになるのかもしれない。

生命保険だけでなく損害保険の相談も多く、10月も素晴らしいスタートに

10月を振り返ってみると、生命保険のご相談の件数も多数あり、生損保の相談が同時進行です。お客様から損害保険のご相談も多岐にわたります。お客様から損害保険のご相談も多岐にわたります。お客様から損害保険のご相談も多岐にわたります。

初回のお客様の緊張を解く 相談の雰囲気作りが大切

初回の相談は、お客様の緊張を解くことが大切です。お客様の緊張を解くことが大切です。お客様の緊張を解くことが大切です。

お客様の緊張を解くには、お客様の緊張を解くことが大切です。お客様の緊張を解くことが大切です。お客様の緊張を解くことが大切です。

お客様の緊張を解くには、お客様の緊張を解くことが大切です。お客様の緊張を解くことが大切です。お客様の緊張を解くことが大切です。

お客様の緊張を解くには、お客様の緊張を解くことが大切です。お客様の緊張を解くことが大切です。お客様の緊張を解くことが大切です。

お客様の緊張を解くには、お客様の緊張を解くことが大切です。お客様の緊張を解くことが大切です。お客様の緊張を解くことが大切です。

保険ショップの現場から... 面田 理恵 17

『生命保険相談について』をクリアファイルにいらして、それをお客様に見ていただきます。一度のご相談は時間をお客様の信賴関係を少しづつ築くように心がけています。